

令和3年度 施策及び事業案の概要

令和3年2月



安心 ▷ 誇り ▷ 挑戦 ひろしまビジョン



▶ はじめに

新型コロナウイルス感染症対策の強化

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

創造的復興による新たな広島県づくり

令和3年度当初予算の概要



安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン

10年後の目指す姿

県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、
夢や希望に「挑戦」しています

～仕事も暮らしも。里もまちも。

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現～

施策を貫く3つの視点

先駆的に推進する
DX

ひろしまブランドの
強化

生涯にわたる
人材育成

令和3年度 県政運営の基本姿勢

**それぞれの欲張りな
ライフスタイルの実現を目指して
県民一人一人の挑戦を
後押しする。**

はじめに

▶ 新型コロナウイルス感染症対策の強化

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

創造的復興による新たな広島県づくり

令和3年度当初予算の概要



新型コロナウイルス感染症対策の強化

不安を軽減し、
『安心』につなげる感染症対策の強化

感染拡大防止対策

医療提供体制の確保

3密を避けた
事業継続と雇用維持

感染拡大防止対策

感染拡大の防止と社会経済活動を両立させるための、
積極的な対策の継続

PCR検査の体系(対象者別)

有 症 状 者	<p>◎ 帰国者・接触者外来 (48施設)</p> <p>◎ 診療・検査医療機関 (1,063施設※)</p> <p>※R3.1末現在</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者施設・事業所 ・ 医療機関 	<p>従事者を対象にしたPCR検査・抗原検査</p>
無 症 状 者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店 ・ 障害者(児)施設・事業所 …の従業員及び関係者 ・ 2週間以内に酒類提供時間の短縮を要請している地域の飲食店で飲食した者 	
		<p>◎ PCRセンター(県内5か所)</p> 

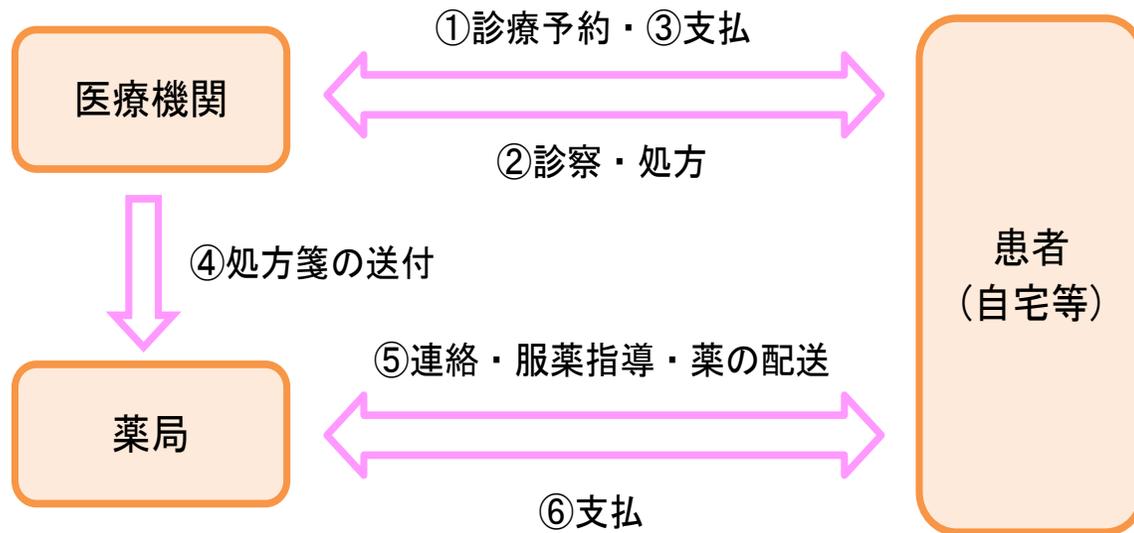
- ・PCR検査体制 5,700件/日の整備
- ・PCRセンターの設置(県内5箇所)
- ・高齢者・障害者入所施設の職員及び入所者を対象とした検査実施 など

新型コロナウイルス感染症対策事業

感染拡大防止対策

オンライン診療の検討 ワクチン接種の体制整備

＜オンライン診療イメージ＞



- ・自宅療養者等のオンライン診療・服薬指導の効果検証
- ・ワクチン接種に関する専門的な相談窓口の設置 など

オンライン診療活用検討事業

新型コロナウイルスワクチン
接種体制確保事業

医療提供体制の確保

1,900人分の受入体制を確保

新型コロナウイルス感染症対策事業

医療機関

入院病床の確保
現在471床 (R3.1末)

↓
目標 500床

自宅

患者搬送車両36台 (R3.1)

↓
47台 (R3.4末)

搬送可能者数(1日あたり)
乗車1人×4回最大188人

宿泊療養施設

宿泊療養施設の確保
現在1,038室 (R3.1末)

↓
目標 1,400室

入院病床500床, 宿泊療養施設1,400室の水準:

広島市の直近1週間の10万人当たり新規患者数 最大44.1人 (R2.12.26)

県内全域で換算すると 177人/日

⇒ **新規患者数 177人/日 が1週間継続しても対応できる体制**

3密を避けた事業継続と雇用維持

中小企業や農林漁業者の事業継続を支援

- ・中小企業への長期・低利の資金供給
- ・畜産経営体への融資に対する利子補給 など

中小企業向け制度融資

農業制度資金利子補給等事業

など

感染拡大の影響を受けた離職者等へのマッチング機会の提供

- ・求人ニーズの掘り起こしと発信強化
- ・ウェブ合同企業説明会・面接会の実施
- ・伴走型キャリアコンサルティングの実施 など

新型コロナ対策離職者等就業支援事業



はじめに

新型コロナウイルス感染症対策の強化

▶ **それぞれの欲張りなライフスタイルの実現**

創造的復興による新たな広島県づくり

令和3年度当初予算の概要



それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

コロナ禍で必要性が一層高まった

● デジタルトランスフォーメーションの 推進

社会経済環境の変化を踏まえた

● 県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

● 特性を生かした適散・適集な地域づくり

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

コロナ禍で必要性が一層高まった

● デジタルトランスフォーメーションの 推進

社会経済環境の変化を踏まえた

● 県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

● 特性を生かした適散・適集な地域づくり

デジタルトランスフォーメーションの推進

DXで

「県民の暮らしを豊かにする」

様々な分野でデジタル技術を活用することで、
新しい生活様式に転換

仕事・暮らし

地域社会

行政

農林水産業におけるDX



(例)

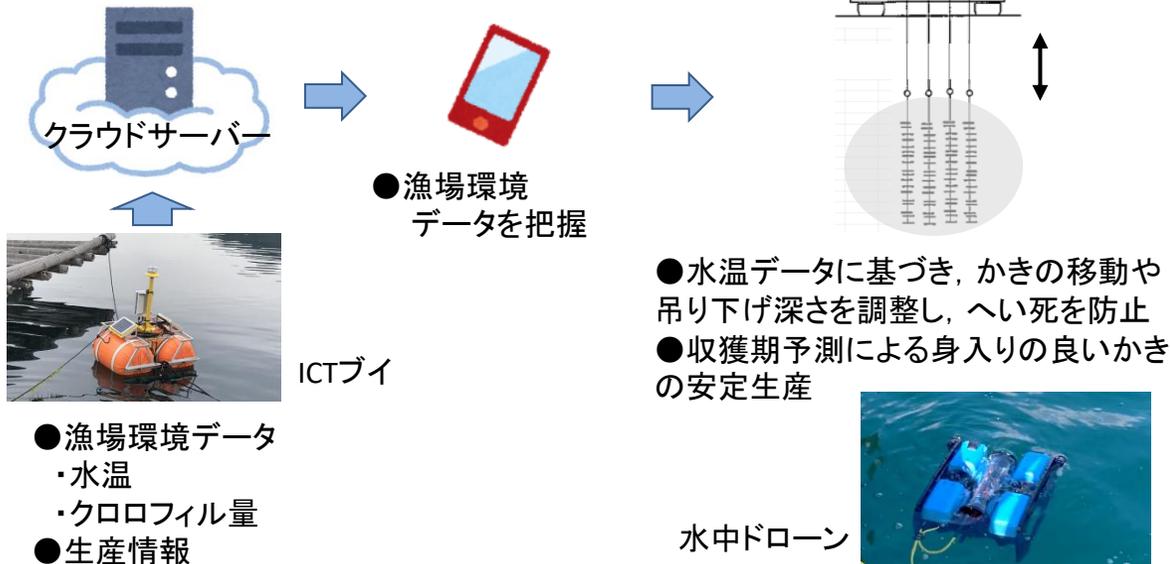
AIによる
画像解析で
粒の数をカウント

スマートグラスを活用して、
摘粒作業を簡便化、品質向上

デジタル技術を活用して 生産性の高い農業の実現

- ・中山間地域に適合した
スマート農業技術の開発及び実証 など

ひろしま型スマート農業推進事業



水産物の 安定的な供給体制の構築

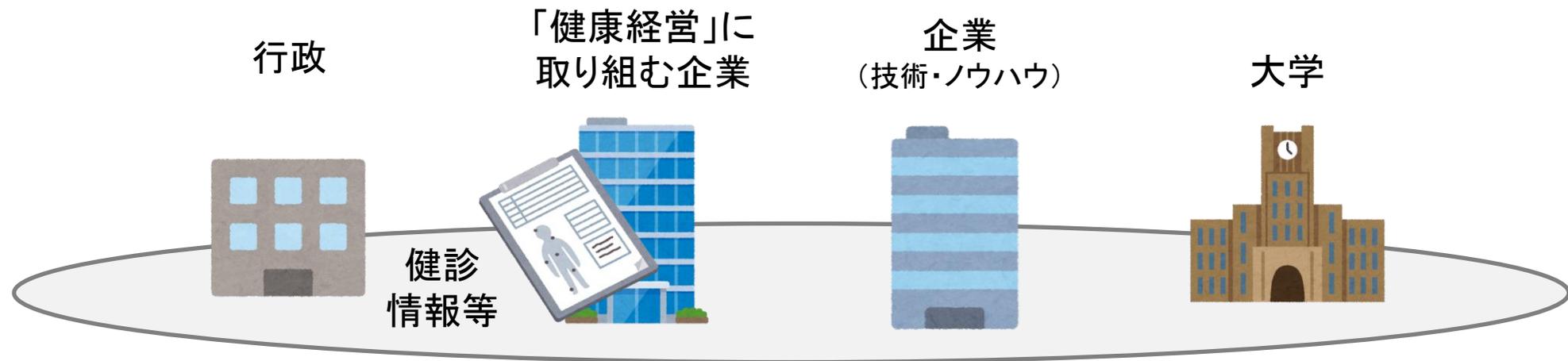
- ・かき養殖の生産安定化
- ・水産資源回復に向けた漁場環境改善

水産業スマート化推進事業

暮らしを充実させるDX

健康データを活用し**若い時期からの健康づくりを確立**

- ・県内中小企業を中心に、「健康経営」の導入・定着を支援
- ・「健康経営」に取り組む企業や大学等と連携した実証試験 など



従業員の適切な生活習慣の定着に向けた効果的な介入方法の検討

働き盛り世代の健康づくり推進事業

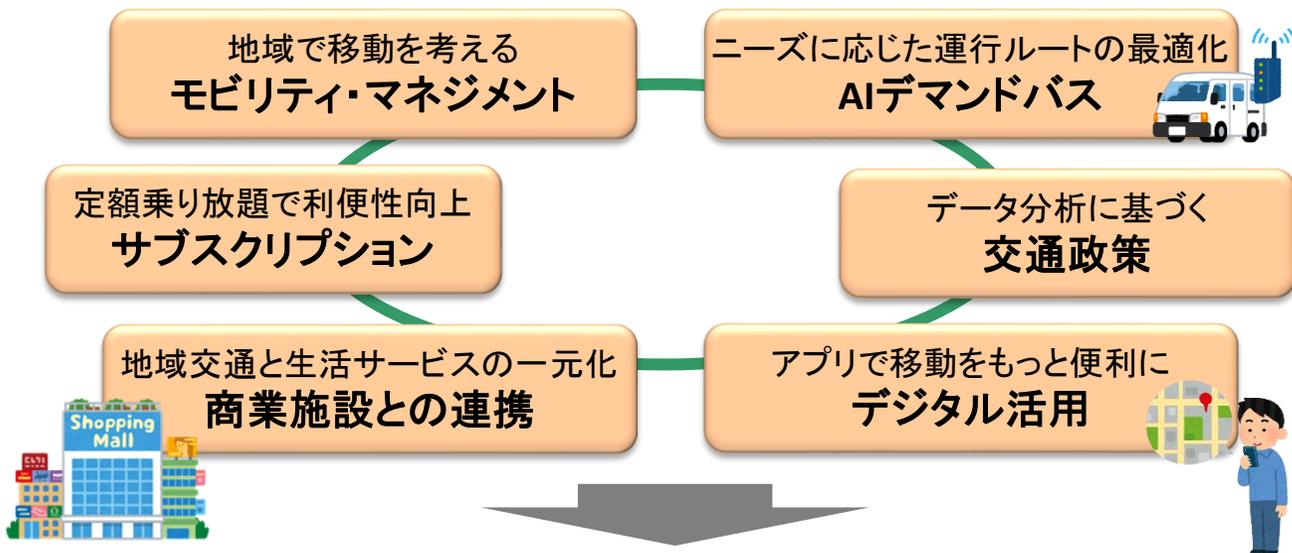
地域社会におけるDX

データやデジタル技術を活用した

中山間地域の課題解決

「広島型MaaS」のモデル構築

デジタル技術を活用した
中山間地域の生活環境向上事業



- ・交通事業者・利用者・商業施設等が主体的に連携した「新しい交通サービス」の実証実験
- ・実証実験を通じてモデルを構築し、県内各地へ展開

広島型MaaS推進事業

地域で支える“便利”で“持続可能”な新しい交通サービス

インフラマネジメントにおけるDX

デジタル技術を活用したインフラマネジメントで、 県民の安全・安心や利便性を向上

新たなサービス・ 付加価値の創出

- データの一元化・オープン化
- 価値あるデータの整備



県民の 安全・安心の向上

- 災害リスク情報の発信
- 異常気象時の業務効率化



県民の 利便性向上

- 円滑な物流・人流の
実現



- ・ 道路や河川などの施設情報や観測情報等
インフラデータの一元化・オープン化
- ・ 市町・民間企業とのデータ連携を可能とする
システム基盤(DoboX)を調達

インフラマネジメント基盤構築事業

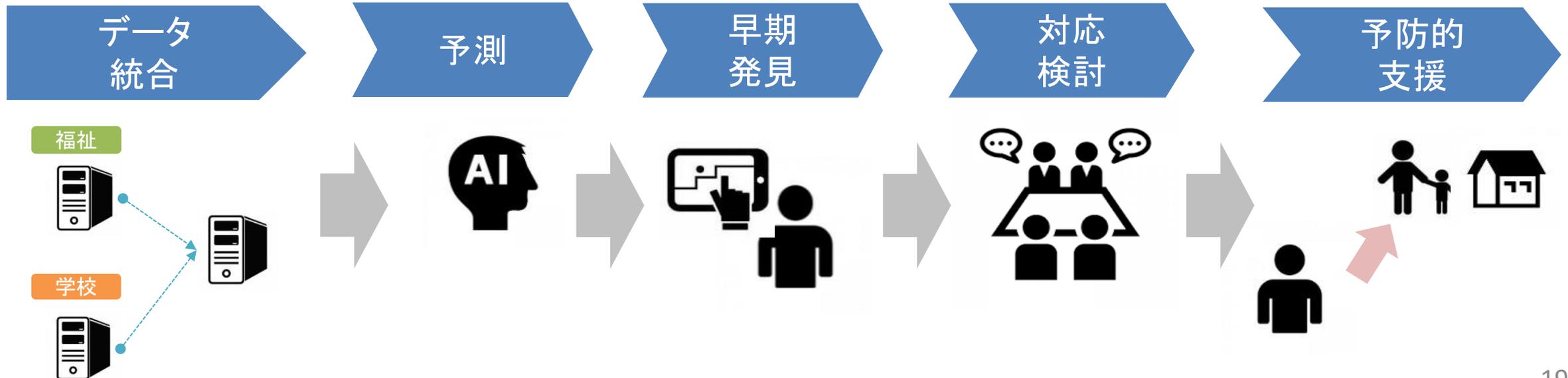
DoboX
土木×DX=ドボックス

子育て支援におけるDX

子供の健やかな成長のため、 虐待などのリスクの早期発見・予防的支援

- ・AIを活用した子供の育ちに関するリスクの早期発見
- ・リスクが高い子供や家庭に対する予防的支援

子供の予防的支援構築事業

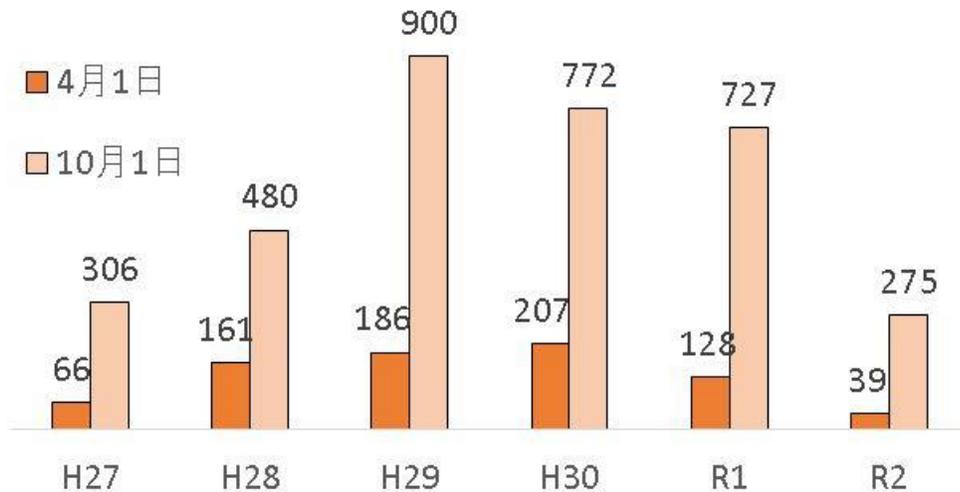


子育て支援におけるDX

AIを活用することにより、待機児童の解消を加速

- ・新たにAIにより、市町の入所調整事務を最適化・効率化
- ・県民サービス向上のため、入所事務のデジタル化を推進

保育所入所事務デジタル化
推進事業



▶ 県内の待機児童数



削減できた業務時間を活用し、入所保留(待機)になった保護者への個別対応を充実

教育におけるDX

中山間地域の学校における遠隔教育の推進

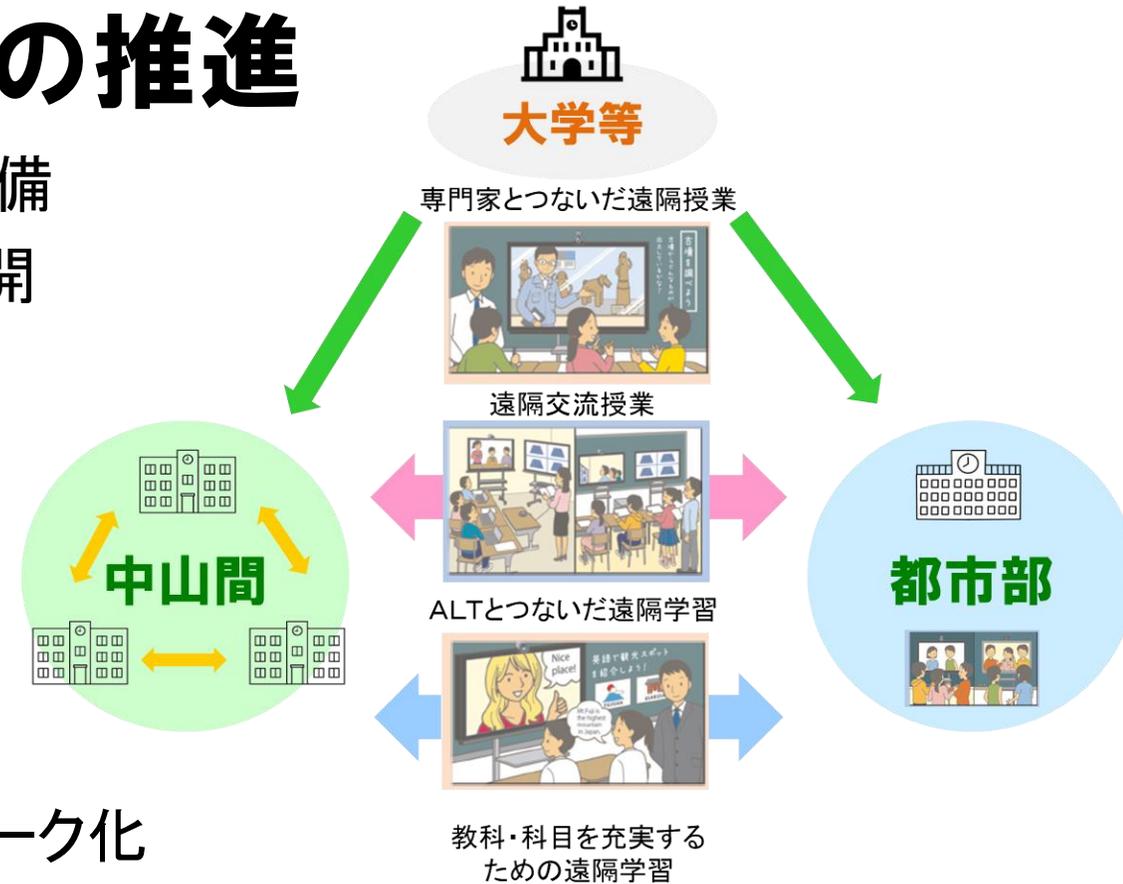
- ・デジタル技術を活用した遠隔教育システムの整備
- ・探究的な学びの実現につながる教育活動の展開

「学びの変革」推進事業

デジタルリテラシーを身に付けることができる環境の整備

- ・遠隔講義システムによる県内大学等のネットワーク化
- ・必要なデジタルリテラシー科目の検討・整理

魅力ある高等教育環境構築事業



▶ 遠隔教育のイメージ

DXの推進を支える基盤づくり

デジタル技術を活用し、

「社会課題の解決」と「経済発展」を実現

様々な分野でのDXの推進

人材育成・確保，データ利活用推進，情報通信基盤の整備

広島県DX推進コミュニティ

県民，県内の企業・事業者，教育機関，行政など

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

コロナ禍で必要性が一層高まった

- デジタルトランスフォーメーションの
推進

社会経済環境の変化を踏まえた

- 県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

- 特性を生かした適散・適集な地域づくり

県民の挑戦を後押し

安心

誇り

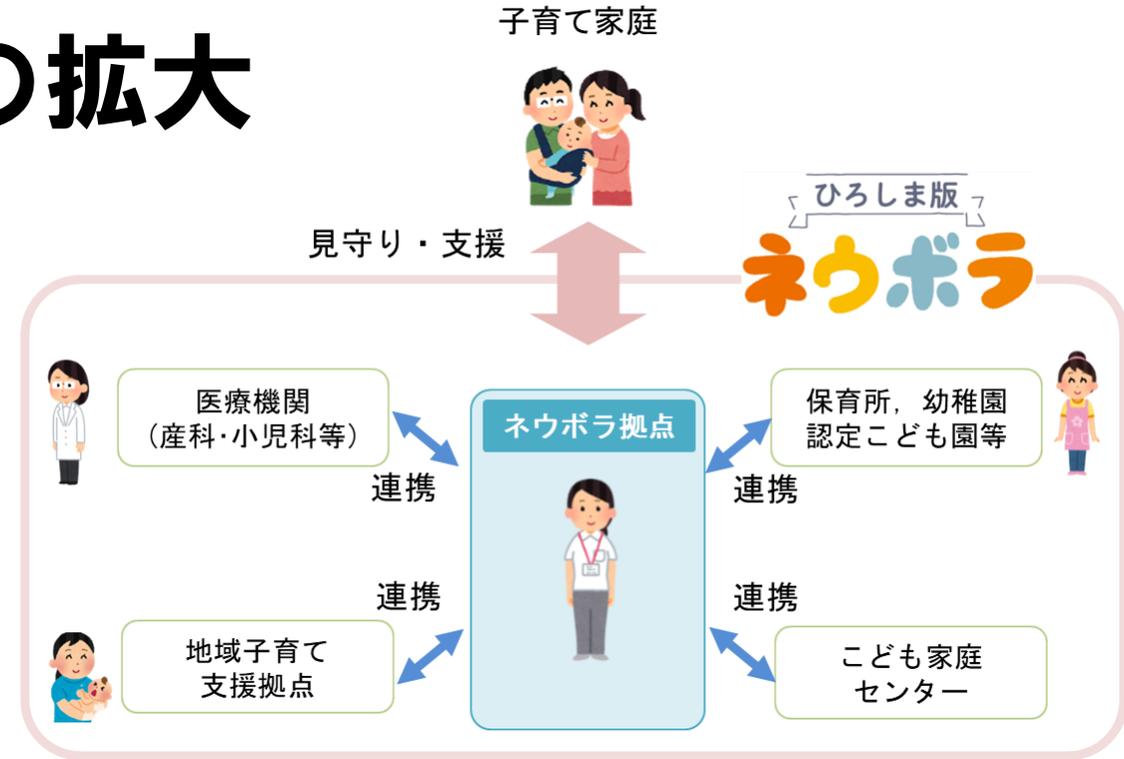
挑戦

不安を軽減し『安心』につなげる

「ひろしま版ネウボラ」の実施市町の拡大

- ・基本型の実施市町(13市町)及び導入支援市町(3市町)への取組支援
- ・ネウボラに必要な専門職人材の育成

ひろしま版ネウボラ構築事業



学びのセーフティネットの充実

- ・スクールソーシャルワーカーの拡充
- ・経済的に困難な家庭の高校生等に対するPC端末の購入費用等の給付

学びのセーフティネット構築事業

県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

不安を軽減し『安心』につなげる

子供たちの主体的な学びを促す 教育活動の充実

- ・学科の特色を生かしたカリキュラムの開発
- ・教員研修の内容の再構築による教員の資質・能力の向上

「学びの変革」推進事業



新たな価値を創造する人づくり

- ・叡啓大学の開学
- ・遠隔講義システムによる県内大学等のネットワーク化 など

魅力ある高等教育環境構築事業

県民の挑戦を後押し

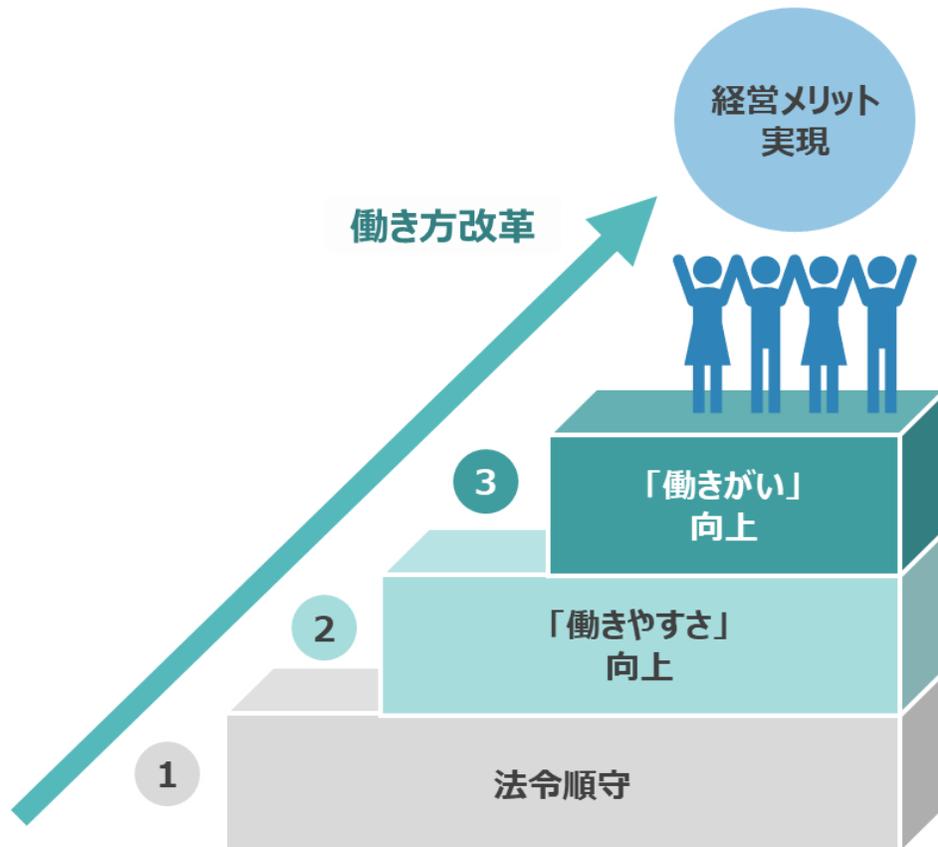
安心

誇り

挑戦

不安を軽減し『安心』につなげる

企業成長をもたらす働き方改革の実現



- ・働き方改革の経営メリット等を訴求し、働きがい向上に向けた取組を促進
- ・県内企業のテレワーク等の導入促進

働き方改革推進事業

県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

不安を軽減し『安心』につなげる

県民総ぐるみ運動の推進による 「災害死ゼロ」の実現

- ・「ひろしまマイ・タイムライン」を活用した、防災教育を実践する推進員の設置
- ・土砂災害の疑似体験ができるVRの活用
- ・個別最適な災害リスク通知をリアルタイムで発信

「広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動」推進事業

▶ 小学校での「ひろしまマイ・タイムライン」の作成

県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

『誇り』につながる強みを伸ばす

自立的・継続的な観光産業の確立

観光地ひろしま推進事業

- ・精度の高いマーケティングに基づく新たな魅力づくり
- ・混雑状況の可視化など、新しい生活様式を踏まえた受入環境整備 など

スポーツ資源による地域活性化

わがまち🎯スポーツの推進

スポーツを活用した地域活性化推進事業

- ・スポーツ×地域資源での地域活性化の支援を継続



▶ ゼロハンカー(府中市)

平和で安定した国際社会に貢献する

「国際平和拠点ひろしま」の実現

国際平和拠点ひろしま構想推進事業

- ・核兵器廃絶に向けた新たな提案「ひろしまイニシアティブ」の推進
- ・ひろしま国際平和創造センター(仮称)の設置・運営 など

県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

県民の『挑戦』を後押し

新たなビジネスの実現・ビジネス拡大を目指す 企業の挑戦を後押し



- ・新たな日常を再定義するソリューションの開発・実証支援「D-EGGS PROJECT」
- ・会員向けサポートメニューの提供 など

ひろしまサンドボックス推進事業

ROAD TO SHINE

広島・インド共創プログラム



ROAD TO SHINE IS
A NEW INNOVATION
PROGRAM

R2S is a collaborative innovation program co-hosted by Hiroshima Prefecture, Japan and T-Hub which leads India's pioneering innovation ecosystem. In this program, your passion, vision, and ideas are the key. You will compete using your ideas that better our society with technology. Winners will get an opportunity to go to Japan and collaborate with Hiroshima industry leaders.

CREATIVE RESPONSE
ソーシャル・イノベーション・スクール

- ・社会起業家の育成
- ・インドのデジタル人材との共創 など

イノベーション・エコシステム形成事業

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

コロナ禍で必要性が一層高まった

- デジタルトランスフォーメーションの
推進

社会経済環境の変化を踏まえた

- 県民の挑戦を後押し

安心

誇り

挑戦

- 特性を生かした適散・適集な地域づくり

新型コロナ危機による新しい価値観の高まり

過度に進行した「密集・密接・密閉」を避けて、
人と人の距離を保つ「**分散**」がもたらす**価値**を評価

一方で、多様なイノベーションを生み出すためには、
知の「**集積や集合**」も必要



日本が持続的に発展し続けるためには、
「**適切な分散**」と「**適切な集中**」をうまく組み合わせた

『**適散・適集社会**』の創造が必要

『適散・適集社会』のフロントランナー広島

広島県の「密過ぎない都市」と「美しく自然豊かな中山間地域」による
『都市と自然の近接性』は、新たな社会が求める環境と合致



適散

- ・サテライトオフィス等と美しい自然の癒し空間による「スマート里山・里海」の創出
- ・オンライン授業や、リモートワークなどの、場所や時間にとらわれない暮らしの実現

など

『適散・適集社会』

自由度と満足度の高い
暮らし方と働き方ができる社会



適集

- ・情報通信ネットワークの強化による「知」の集積や集合
- ・世界と直接つながり世界に通じることによるイノベーションの創出

など

『適散・適集社会』に向けて



『適散・適集』に向けた取組

場所や時間にとらわれない柔軟な働き方の推進

働き方改革推進事業

チャレンジ・里山ワーク拡大事業

場所にとらわれない学びの提供

「学びの変革」推進事業

魅力ある高等教育環境構築事業

イノベーション人材の集積・ デジタル技術を活用した課題解決

ひろしまサンドボックス推進事業

特性を生かした適散・適集な地域づくり

県全体の発展を牽引する魅力ある都市の形成

都市圏魅力創造事業

福山市三之丸町地区再生促進事業

自然豊かで分散を生かした中山間地域の形成

チャレンジ・里山ワーク拡大事業

など

利便性の高い集約型都市の形成

持続可能なまちづくり推進事業

広島型MaaS推進事業

など



はじめに

新型コロナウイルス感染症対策の強化

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

▶ **創造的復興による新たな広島県づくり**

令和3年度当初予算の概要



復旧・復興に向けた取組

安心を共に支え合う 暮らしの創生

呉市, 坂町に
災害公営住宅を整備

みなし仮設住宅等の入居世帯は
96%減少

R3.1月末時点

地域共生社会の実現に向けた
包括的相談支援体制を構築

- ・11市町が設置している地域支え合いセンターのうち、9市町のセンターが令和2年度末に終了し、保健師やケアマネジャー、民生委員が引き継ぎ、支援を継続

未来に挑戦する 産業基盤の創生

グループ補助金は
令和2年度中に支払完了予定※

農地・農業用施設は全4,323箇所のうち、
2,051箇所（47%）が工事完成

R3.1月末時点

災害発生時における企業の事業継続に向けて、
BCPの策定を引き続き支援

営農再開に向けて、農地・農業用施設の復旧を
早期に完了

※公共事業の遅延により復旧工事に着手できていない2者を除く

復旧・復興に向けた取組

将来に向けた 強靱なインフラの創生

災害復旧事業は全2,550箇所のうち
2,388箇所（94%）の工事を契約し、
このうち
約6割が工事完成

R3.1月末時点

**令和3年度中に
災害復旧事業を完了、
砂防ダム等の緊急整備を完了**

- 再度災害防止に向けた改良復旧事業等は
令和5年度までに全て完了

新たな防災対策を 支える人の創生

防災行動計画「ひろしまマイ・タイムライン」を
県内全小学校に配布し、
このうち
約8割の小学校において授業や宿題で活用

R2.10月時点

早期の避難行動を実践するため
「ひろしまマイ・タイムライン」やVRを活用した
県民総ぐるみ運動の更なる推進

はじめに

新型コロナウイルス感染症対策の強化

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

創造的復興による新たな広島県づくり

▶ 令和3年度当初予算の概要



令和3年度当初予算案の概要

(国の3次補正予算を活用した
令和2年度2月補正予算を含む)

令和3年度
当初予算

1兆938億円
(対前年度比+33億円)

+

令和2年度
2月補正予算

499億円

※ 国の3次補正予算を活用

1兆1,437億円
(対前年度比 +532億円)

※予算額はすべて一般会計ベース

重点施策への集中的な取組

(国の3次補正予算を活用した
令和2年度2月補正予算を含む)

新型コロナウイルス感染症対策の強化

673億円

それぞれの欲張りなライフスタイルの実現

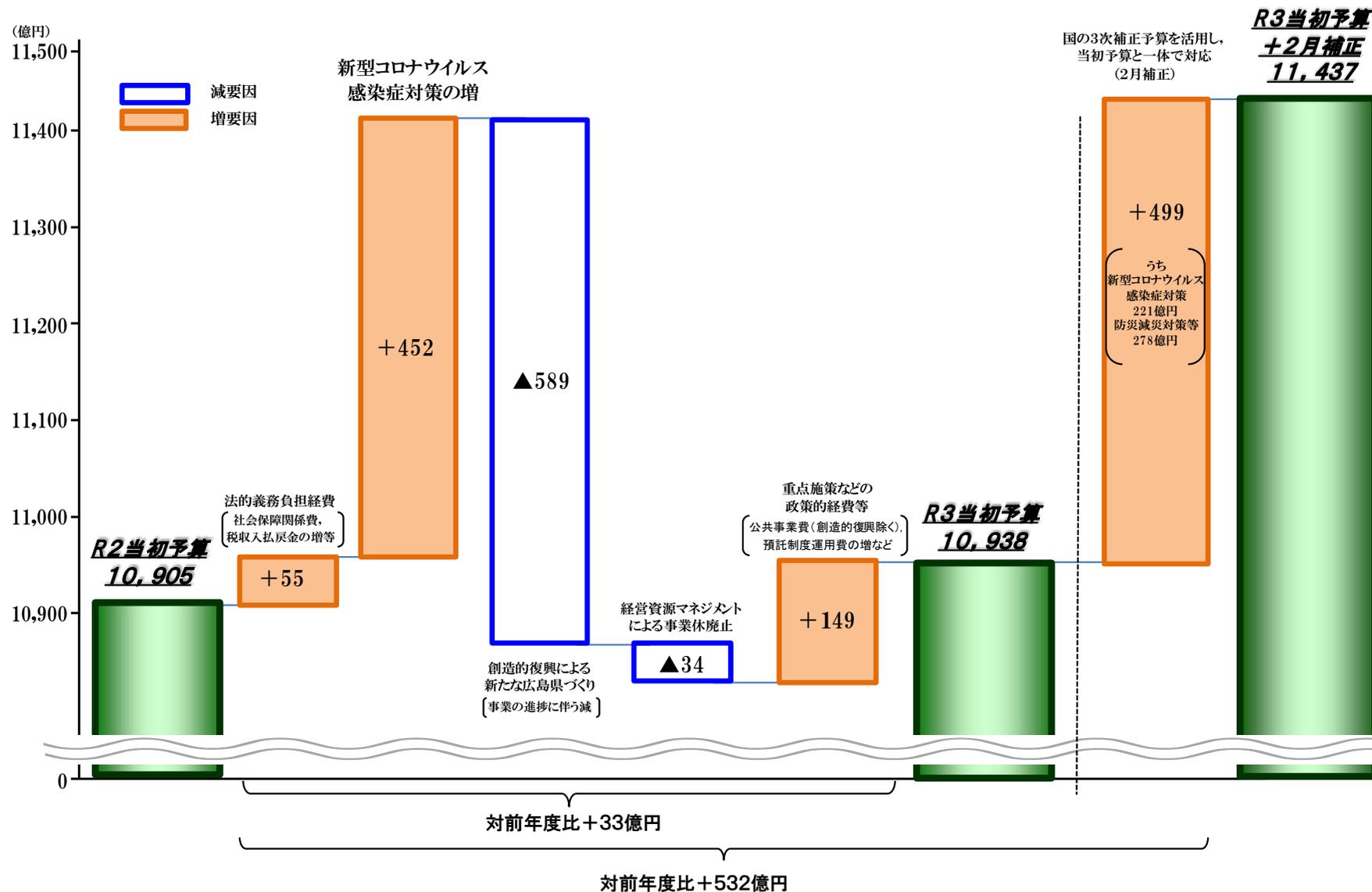
1,469億円

創造的復興による新たな広島県づくり

650億円

※予算額はすべて一般会計ベースで、それぞれの項目間で重複がある。

前年度からの主な増減要因



令和3年度 県政運営の基本姿勢

**それぞれの欲張りな
ライフスタイルの実現を目指して
県民一人一人の挑戦を
後押しする。**